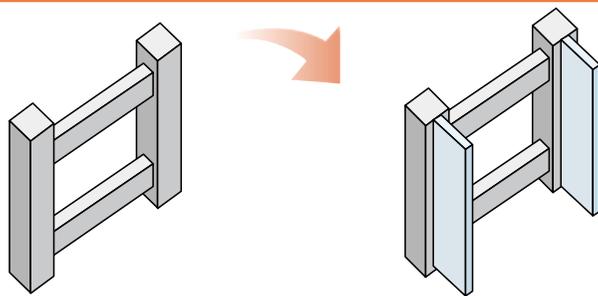


マンション耐震改修の方法(2)

バットレスの増設

耐震壁などの構造躯体を建物の外部に増設することで耐震改修を行います。

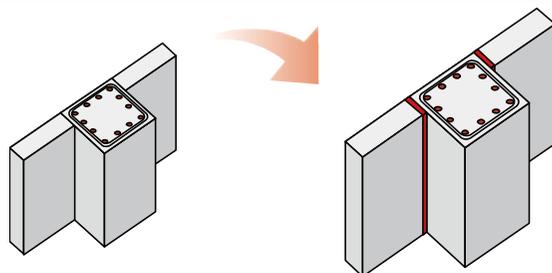
建物周辺や敷地に余裕がある場合に適しています。



耐震スリットの新設

既存建物の柱の近くに隙間を設けて柱の粘り強さを向上させます。

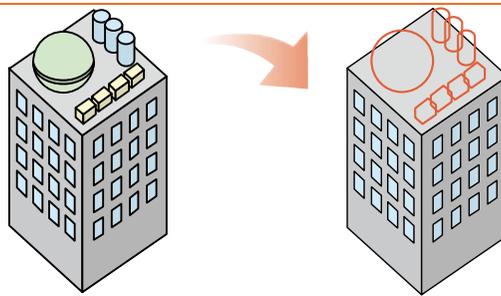
これ以外の補強方法を組み合わせて行うことが一般的です。



重量の低減

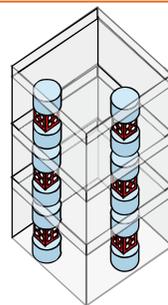
構造体等の一部を撤去することによって全体の重量を低減させます。

これ以外の補強方法を組み合わせて行うことが一般的です。



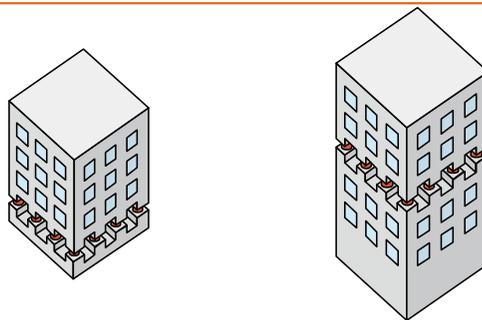
制振工法

建物の中の一部に制振ダンパーなどを入れ、建物に影響を与える地震力を吸収することにより、構造体の損傷低減を図ります。



免振工法

免震装置を建物の基礎下や中層階に設けることで建物に伝わる地震力を大幅に低減することにより、構造体の損傷低減を図ります。



耐震改修の費用

耐震改修の費用は、改修の工法、部位（外壁、内壁、柱など）、箇所数などによって全く異なります。建物規模などにもよりますが、戸当り数十万円から数百万円まで事例はさまざまです。まずは耐震診断を実施し、改修すべき部位などを把握したうえで、どのような方針で補強するのかを検討する必要があります。

耐震改修費用の目安は、鉄筋コンクリート造建物では、おおむね15,000円/m²~50,000円/m²程度です。